

# 原簿の「作成方法と記入例」

投函〆切日 5月9日(月)

原簿は昨年(2021年)の名簿を基に、今年の異動名簿を反映させて作成しておりますが、作業間違いの場合もありますので、全ての文字に目を通し、在籍していない方や訂正箇所等を**赤ペン**で二重線を引き加筆訂正願います。また、個人情報はありませんので、学担や教科等すべての項目を漏れなく記入して下さい。尚、訂正の有無に拘わらずコピー(控用)をとり、**原本**を同封の返信用封筒で送付願います。

システムの変更に伴い外字の作成、旧システムでの作字した漢字は使用出来ません。基本的には、パソコン(シフトJIS漢字コード)で変換できる漢字の表記となります。

## 【作成方法】

### ■学校情報

- ふりがな・学校名・所在地・電話番号・FAX番号・開校記念日・創立記念日欄の点検をお願いします。
- 職員数欄は教員人数(再任用と6・6講師を含む)、と事務職員、私立は職員数を記入して下さい。
- 児童・生徒・学級数欄は必ず記入して下さい。複式学級の場合は、記入例を参考に記入して下さい。
- メールアドレスがある場合は記入して下さい。

### ■職名

- 5文字以上の職名は**下部の略称**を記入して下さい。該当する職名がない場合は4文字以内で記入して下さい。  
**注) 4文字を超えて記入された場合、5文字以降は削除されます。**
- 市町村等の教員以外の職員は(市)(町)(村)と記入して下さい。

### ■担当

- 小学校は担任学年をカッコ書きで(1)、(2)、(3)等と記入し、複式学級担任の場合は(2・3)と記入します。
- 担当教科の場合は「国、社、音…」等の一字を記入して下さい。担当教科が複数の場合は、持ち時数の多い教科順に「国・英」等最高二つまで記入して下さい。
- 上記以外で2文字の場合はそのまま記入し、それ以上は**下部の略称**で記入して下さい。該当する略称がない場合は2文字以内で記入して下さい。  
**注) 2文字を超えて記入された場合、3文字以降は削除されます。**
- 学年代替は学年、教科代替は教科名と「代」を記入して下さい。[例: 小学校(2)代、中学校 国代]
- 高校も同様に「数代」と記入して下さい。
- 支援学校の小学部は「小」と学年を記入して下さい。[例: 小(2)] 中学部は「中」と教科名の一文字を記入して下さい。高校も同様に記入して下さい。(例: 中数、高社)  
重複の場合は、小学部重複「小複」、中学部重複「中複」、高等部重複「高複」と記入して下さい。

### ■順番

- **県費及び仙台市費教員を先頭に、すべての職員に通し番号**を記入して下さい。(空欄の場合はそのままの順番で載せます。あらかじめご了承ください)
- 教員・職員を追記する場合は、一番最後の欄へ記入し、通し番号を割り当てる。

《記入例》 下記は記入例であり、実際の情報とは異なります。

**宮城県教育関係職員録原簿** No. 1

\*訂正の有無に拘わらず必要に応じてコピーを取り、同封の返信用封筒で送付願います。

12. <sup>せんだい</sup> **仙台小学校** (開校記念日 4月1日) (創立年月日 2009年4月/日)

☎ (022) 123-4567・(校) 123-8901・(FAX) 123-1234  
〒 983-0856 仙台市仙台区一番丁 1-2-3

↓ 職員数は公費負担職員のみ記入して下さい。

職員数 (公費負担)	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	計
18	児童 生徒数	35	9	21	48	41	62	5	221
	学級数	1	1	2	1	2	1	10	

↓ 記載内容は前年度分ですので、変更がある場合訂正して下さい。

順番	職名	担当	氏名
1	校長		島村 勝弘
2	教頭		千葉 純一
3	教諭	(3)	金田 光男
4	教諭	(2)	渡部 貴宏
5		(1)	
16	教諭	(5)	菅原 大助
17	講師	特支	澤田 大郎
18	講師	少授	伊藤 浩次
19	非講	通級	丹野 敬介
20			

(転入) 転入から転出する順序に番号を入れて下さい。  
(転出) 転出の先生も番号を入れて下さい。  
(転任) 転任の先生も番号を入れて下さい。

**菅原**  
←作字となつてしまふ「菅」のままとなります。

原簿投函〆切日5月9日(月)  
冊子に掲載されない場合もありませんので予めご了承ください。

裏面に続く

# 《凡 例》

## ◎「職名」欄の略称

No.	職 名	略 称
1	養 護 教 諭	養 教
2	栄 養 教 諭	栄 教
3	実 習 教 諭	実 教
4	実 習 講 師	実 講
5	実 習 助 手	実 助
6	主任寄宿舎指導員	主 寄 指
7	寄宿舎指導員	寄 指
8	充 指 導 主 事	充 指
9	副 参 事 兼 事 務 室 長	副 参 室
10	副 参 事 兼 事 務 長	副 参 事
11	主 幹 (兼) 事 務 室 長 事 務 取 扱	主 幹 室
12	総 括 主 幹 事 務 長	総 主 事
13	主 幹 (兼) 事 務 長	主 幹 事
14	総 括 事 務 長	事 務 長
15	総 括 事 務 次 長	総 事 次
16	主 幹 (兼) 事 務 次 長	主 事 次
17	主任主査事務次長	主 主 次
18	主 任 主 査	主 主 査
19	主 任 主 査 司 書	主 主 司
20	栄 養 総 括 主 任	総 主 任
	栄 養 技 術 主 幹	技 主 幹
	栄 養 技 術 主 査	技 主 査
	栄 養 主 任 技 師	主 技 師
21	常 勤 講 師	講 師
22	非常勤講師(養護も含む)	非 講 師
23	非 常 勤 看 護 師	非 常 看

## ◎「担当」欄の略称

No.	担当学年・教科	略 称
1	特 別 支 援 教 育	特 支
2	通 学 学 級	通 級
3	海 外 派 遣	海 派
4	内 地 留 学	内 留
5	長 期 研 修	長 研
6	病 気 休 暇	病 休
7	産 前 産 後 休 暇	産 休
8	育 児 休 業	育 休
9	介 護 休 暇	介 休
10	青 年 海 外 協 力 隊	海 協
11	院 内 学 級	院 学
12	チ ー ム テ ー チ ン グ	T T
13	少 人 数 授 業	少 授
14	特 別 支 援 教 育 支 援 員	支 援
15	相 談 員 ・ ス ク ー ル カ ウ ン セ ラ ー	S C
16	ア ス タ ン ト ・ ラ ン ゲ ー ジ ・ テ ー チ ャ ー	A L T
17	学 校 栄 養 職 員	栄 養
18	指 導 補 助	指 補
19	養 護 教 諭 補 助	養 補
20	拠 点 校 指 導 員	拠 指
21	初 任 研 後 補 充	初 補
22	教 育 支 援	教 支
23	就 職 支 援	就 支
24	学 校 図 書	司 書
25	組 合 専 従	組 専

No.	職 名	略 称	
24	再任用 (会計年度任用は会と読み換え)	教 諭	再 教 諭
		主 任 教 諭	再 主 教 諭
		養 護 教 諭	再 養 教
		実 習 教 諭	再 実 教
		寄 宿 舎 指 導 員	再 寄 指
		主 任 寄 宿 舎 指 導 員	再 主 寄 指
		総 括 主 幹 事 務 長	再 総 主 事
		総 括 主 任 主 査 事 務 次 長	再 総 主 次
		副 参 事 兼 事 務 長	再 副 参 事
		副 参 事 兼 事 務 室 長	再 副 参 室
		主 幹	再 主 幹
		事 務	再 主 査
		技 術 主 幹	再 技 主 幹
		主 任 技 師	再 主 技 師
技 師	再 技 師		
栄 養	再 技 主		
25	代 替 実 習 教 諭	代 実	
26	代 替 主 任 寄 宿 舎 指 導 員	代 主 寄	
27	代 替 寄 宿 舎 指 導 員	代 寄 指	
28	臨 時 職 員	臨 職	

## ○市町村関係

1	(市町村) 職員	(市)(町)(村)
2	(市町村) 臨時職員	(市)(町)(村)臨
3	P T A	( P )
4	(※市) 教諭	市 教 諭

※仙台市を除く

No.	担当学年・教科	略 称
26	代 替 養 護 教 諭	養 代
27	代 替 事 務 職 員	事 代
28	〇〇コーディネーター	〇 C N
29	訪 問 指 導	訪 指
30	運 転 技 術	運 転
31	甲 板 業 務	甲 板
32	農 場 業 務	農 場
33	機 械 操 作	機 械
34	実 験 補 助	実 補
35	日 本 人 学 校	日 学
36	校 務 支 援 員	校 支
37	帰 国 子 女 英 語	帰 英
38	ハ ン グ ル	韓 語
39	キ ャ リ ア ア ド バ イ ザ ー	C A
40	外 国 人 対 応	外 対

## ○市町村関係

1	事 務 職 員	事 務
2	事 務 補 助	事 補
3	学 校 図 書	図 事
4	学 校 図 書 補 助	図 補
5	栄 養 士	栄 養
6	給 食 調 理 員	給 食
7	技 術 ・ 技 能 員	技 師
8	特 別 支 援 教 育 指 導 補 助 員	補 助
9	特 別 支 援 学 級 指 導 支 援 員	支 援